



先生に聞きました！健康のお話

# 休日、夜間のけがの対応について

塩竈市立病院 福原 院長代行



## ■外来診療をしていると

外来診療をしていると、週末や夜間にけがをしたにもかかわらず、週明けや翌朝になって受診される患者さんがいます。傷には直すための「ゴールデンタイム」があります。「ゴールデンタイム」とは一般的に受傷してから6時～8時間以内をいい、これを過ぎると感染が起ってしまうため、傷の治りが極端に悪くなってしまい、縫合等の処置ができなくなる場合があります。昔、BS放送のER(救急救命室)というアメリカのドラマで、長時間待たされた上に、受傷から時間が経っているために処置をしてもらえず、困惑する患者さんの映像が流れて憤慨した方も多かったかもしれませんが、それはこういう理由によるものです。特に顔のけがは、傷口ができるだけ目立たないようにしてほしいという要望が強く、感染が起こった傷はきれいに治りません。感染を起こす前であれば、テープ固定や細いナイロン糸(組織反応が少ないため、従来の糸で縫うよりきれいに治る)による細かい縫合などが行われます。また、時に真皮縫合(体の組織に吸収される糸で、皮膚表面に糸が出ないような縫い方をする)が用いられ、これは抜糸を必要としないため、抜糸時のストレスをなくすることができます。因に今話題の関取、貴ノ浪の頭の傷は、スキン・ステイプラーという金属のホッチキスのようなものが使用されていました。これは頭髮に隠れるような部位にしばしば用いられます。

## ■特に注意を要するけがとして

特に注意を要するけがとして、古くぎや土などで汚染された傷があります。不幸にも破傷風の菌が傷から体内に入り、破傷風を発症した場合には、命の危機に瀕することがあります。

このように、傷の処置はできるだけ早い方が良いのですが、たくさんの救急患者を受け入れている病院でも、休日や夜間に当直している医師は、たいてい1人です。外科系の医師であれば問題なく対応できても、縫合処置に慣れていない内科系の医師が当直している場合もあります。また、当直医が入院患者の急変に対応している場合や、

救急車で搬送された重症患者の治療に追われている場合などは、その場を離れることができないため、受診した患者さんに対して迅速な治療が行えない状況もしばしば経験します。まずはかかりつけ医や救急当番病院に電話連絡を入れてから、受診されるのが懸命です。下肢の怪我など、傷の程度にもよりますが、痛みが強く自力で歩行できない場合には、躊躇せずに救急車を呼んでください。

## ■受診する前に自分でできることとしては

受診する前に自分でできることとしては、汚れている傷は流水でよく洗浄することです。刺激性の強いオキシフルやイソジン等の消毒薬は、傷の周りを消毒するもので、傷そのものを消毒するものではありません。消毒薬の刺激で、傷の治りが悪くなることもあるので注意が必要です。

また、心筋梗塞や脳梗塞等の治療のために、抗血小板薬や抗凝固薬(血液をサラサラにする薬)を内服している患者さんは、出血が止まりにくく、予想以上の出血がみられることがありますので、ご注意ください。

最後にもう一つ、かかりつけ医以外を受診される時には「お薬手帳」を持参されますと診療がスムーズになります。現在、治療中の病気が推測できるため、手術や麻酔が支障なく行えるかを判断できる情報が入っていることが多いからです。

## 福原 賢治 (ふくはら けんじ)

【塩竈市立病院】院長代行兼副院長兼外科診療部長

【専門分野】消化器外科手術(肝胆膵脾外科手術)、  
肝腫瘍の診断、各種インターベンション

【認定資格】

医学博士、東北大学医学部臨床教授(肝胆膵外科)、肝胆膵外科高度技能指導医、日本外科学会指導医・専門医・認定医、日本消化器外科学会指導医・専門医・認定医、日本消化器病学会指導医・専門医、日本消化器病学会東北支部評議員、日本肝胆膵外科評議員、日本がん治療認定医、日本消化器がん外科治療認定医、ICD(インフェクション・コントロール・ドクター)、マンモグラフィー読影認定医(A S評価)、宮城県対がん協会乳癌診断委員会委員、日本医師会認定産業医

## 地域医療福祉部長 挨拶

佐々木 剛



訪問診療の様子



在宅医療相談の様子



栄養指導の様子



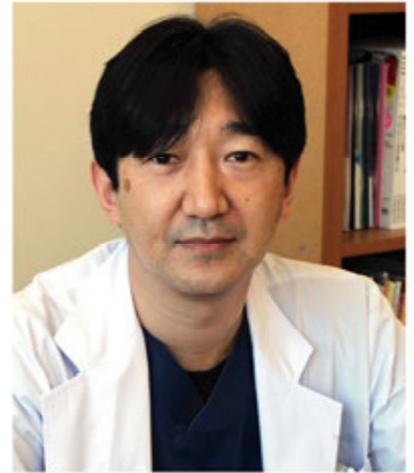
地域連携サロンの様子



地域医療連携室のスタッフ

平素より塩竈市立病院をご利用頂き、誠にありがとうございます。平成27年4月より地域医療福祉部長に拝命されました、外科・佐々木剛です。

地域医療福祉部は、地域医療連携室、医療福祉支援室、在宅ケア科の3つの部署を統括した役職で、その職務は多岐にわたります。地域医療連携室では、近隣の開業医の先生方や病院との密な病診連携、病病連携の確立に努め、早期の病院受診や転入院を目指しています。医療福祉支援室は、MSWによる患者様ならびに家族への細かい心配りで、退院に向けた心理的・社会的サポートを提供しています。在宅ケア科では、在宅療養支援病院として24時間体制で在宅訪問診療・看護に東奔西走しています。2025年問題を見据え、今後ますます地域包括ケアシステムの構築に向けた地域との医療や介護の連携が重要になることが予想されます。これからも地域の皆様から信頼できる病院であり、管内唯一の自治体病院としての責務を全うすべく、尽力に努めたいと思います。



## 地域医療連携室長 挨拶

島貫 利雄



今年1月に地域医療連携室長に就任しました島貫利雄です。

慣れない業務で戸惑いも多い日々ですが佐々木地域医療福祉部長はじめスタッフの方々の御支援助と協力を頂きながら連携業務に取り組んでいます。

連携室の主たる業務は、転院患者さんの受け入れや他院からの受診依頼の患者さんがスムーズに診察が受けられるよう対応する事にあります。当院では、状態の落ち着いた患者さんの受け入れのほか、治療途中の患者さんの受け入れ相談も行っております。気兼ねなく相談を頂ければと思います。自分を含め4名で

連携業務を行っていますので返信に時間を要する事もありますが出来る限り迅速丁寧な対応を目指しています。また、広報活動にも力を入れており塩釜管内の病医院を始め仙台市内の病院にも御挨拶をさせて頂いております。今後増々、地域医療連携業務の果たす役割が大きくなっていくと感じておりますのでスタッフ共々宜しくお願い致します。



5階病棟看護師  
阿部ヒロ子



ご紹介いただきありがとうございます。

5階病棟看護師の阿部と申します。私の小さな夢は、アメリカを代表する絵本作家ターシャ・テューダーのように、花と共に暮らすこと、「ガーデニング」です。ターシャは、56歳の時に後半生をかけて夢である、堅苦しさのない庭をつくり始めます。30年後、世界中のガーデナーの憧れとなりました。

「ガーデニングは喜び、私の庭は楽園だと思うわ、たとえ気に入らない土地に住んでも私なら変えていくわ、幸せは自分で作り出すものだから」と語るターシャ、文句ひとつ言わず朗らかに過ごし、最後まで美しいものを愛し、美しいものに囲まれて92歳で亡くなりました。結果よりベストを尽くすことを大切だと信じた生き方そのものが私の夢です。

次回のななかまわ

5階病棟看護師  
金沢ひろ子



【紹介理由】

旅行に1人で行ったり、おおらかで「大人だなぁ〜♪」と思う。人との垣根をつくらず見習いたいところがたくさんある。

# 3月のレシピ

あさり・ベーコン・バターの塩味で、塩を振らなくても美味しくいただけます。

## あさりと春キャベツのレンジ蒸し

- あさり(殻つき).....200g
- 春キャベツ.....大2枚(約200g)
- ベーコン(ハーフサイズ).....1パック(約40g)
- 白ワイン(又は日本酒).....大さじ1
- バター.....10g
- こしょう.....少々

**材料** (2人前)

**1人前あたりエネルギー** 142カロリー、塩分1.8g

- 作り方**
- ①あさは良く洗い、十分に砂をはかせる。春キャベツは洗って適当な大きさにちぎり、ベーコンは2cm幅に切る。
  - ②大きめの耐熱皿に春キャベツ、ベーコンを重ね、その上にあさりをおいて白ワイン(又は日本酒)を回しかける。バターは小さくちぎって乗せる。
  - ③②にふんわりとラップをかけ、電子レンジ600Wで約8分加熱する。  
あさがぶっくりと開けばOK。仕上げにこしょうを少々振る。



あさは産卵を控えて身を肥やす、春先に旬を迎えます。

あさりには赤血球生成に必要な鉄分とビタミンB12を多く含むため、貧血予防にお勧めの食材です。また、ビタミンCが豊富な野菜や果物と合わせて食べることで、鉄分の吸収が促進されます。

平成29年度 10月から1月の 紹介患者数・逆紹介患者数		10月	11月	12月	1月
	紹介患者数		139件	143件	114件
逆紹介患者数		146件	150件	143件	147件

## 交通の案内



### ◆お車で来院の方

院内及び病院周辺にあわせて109台の無料駐車スペースを確保しております。

### ◆電車で来院の方

JR仙石線西塩釜駅より徒歩5分  
JR東北本線塩釜駅より徒歩8分

### ◆塩竈市100円バスで来院の方

NEWしおナビ100円バス  
南東部コース・南西部コース・西部コースは  
当院玄関前まで乗り入れております。

### ◆七ヶ浜町民バスで来院の方

町民バス「ぐるりんこ」も当院玄関前まで  
乗り入れております。

## 塩竈市立病院

TEL.022-364-5521 (塩竈市立病院) <http://www.city-hospital-shiogama.jp/>



### 発行・編集

塩竈市立病院 地域医療連携室  
〒985-0054 宮城県塩竈市香津町7番1号  
TEL・FAX.022-361-7217